第2学年　数学科学習指導案

|  |  |
| --- | --- |
| 日　時 | 平成　　年　　月　　日　第　　校時 |
| 単元名 | 文字式の利用（課題学習） |
| 本時 | 主題 | 不思議な足し算 | 　　　／ |
| ねらい | ○　友達と意見を出し合い、協力して課題解決ができる。○　なぜそうなるのかを、根拠をもとに説明することができる。 |
| 準備物 | ワークシート |
| 学　習　活　動 | ○学習内容　※指導上の留意点 | ◇評　価 |
| １　本時の課題を知る。２　気づいたことを発表する。３　なぜそうなるのかを考える。４　班ごとに発表する。５　文字のよさを知る。 | １　縦に17個並んだマスの1番上のマスに1から9までの好きな1桁の数を書く。２　2番目のマスに好きな１桁の数を書く。３　上下、2つの数の足し算を繰り返し、その結果を次々に下のマスに書いていく。４　繰り上がりのある場合は、一の位の数字だけを書く。５　一番下（17段目）の数は、何になるだろうか。〇　どんな小さなことでも気づいたことがあれば発表する。〇　グループに分かれてなぜそうなるのかを考えさせる。〇　考えたことを班でまとめ、発表させる。〇　文字式で考えるとなぜそうなるのかが分かりやすいことに気づかせ、文字の便利さを実感させる。 | * 問題の意味を理解し、17段目まで計算することができたか。
* 気づいたことを発表することができたか。
* 協力して発表することができたか。

◇　ワークシートの感想から文字のよさに気づけたかを確認する。 |
| 反省 | 少し難しい題材だったが、最後の17段目が同じになることに驚いたようで、生徒は意欲的に活動していた。授業でも文字のよさについて学習しているので、非常に関連のある題材であった。次からは2時間扱いにするべきだと思った。 |